



命の教え

校長 清水 誠

6月の学校再開直前に孵化したカイコの幼虫が、学校中の桑の葉を食いつくす勢いで成長し、次々と繭を作りました。最初はあるに小さかった幼虫が日に日に大きくなっていき、おいしそうに桑の葉を食べる様子を毎日楽しみに観察してきました。カイコの成長とともに、3年生の子ども達の心に生き物への愛情が育まれていく様子が伝わってきました。しかし、毎年この先の指導が悩みどころです。繭玉から糸を取るには、熱湯に入れて煮ることになります。そのことを知った子ども達からは、当然のことながら「中のさなぎはどうなるの？」という声が聞こえてきます。担任は、日本の近代工業の中心であった養蚕業の説明をし、そのことから「お蚕さん」と言う言葉が生まれたことも話しました。しかし、子ども達にとっては、小さなさなぎの命が一番の関心事です。担任の話では、何人かの子が泣き出してしまったとのことでした。

田舎で育った私が小学校低学年の頃、家の軒下にスズメが巣を作りました。下屋のトタン屋根とのちょっとしたすき間にスズメが入り込み、いつの間にか巣を作っていたようでした。そのことを知った父は、竹ぼうきを手に血相を変えて外に出て行きました。ほうきの柄を小さな穴に突っ込むと、びっくりした親鳥がすかさず飛び立って行きました。さらに奥の方をガリガリとほじくると、巣にしていた藁にまみれて、肌色のヒナがぼとぼと自分の目の前にこぼれてきました。父親が無造作にヒナをゴミ袋に詰め込もうとした瞬間、自分の目から涙がどっと湧き出てきました。それと同時に、とてつもなく大きな声を出しながら泣き始めました。

まさかこんな大声で泣き出すとは思っていなかったのでしょうか。父も母も、そんな自分を慰めるどころか、泣き止むようと叱りつけていたような気がします。いつの間にか、近所のおばさんまでかけつけてきました。泣き止まない自分をそっと抱き締めながら、こう話してくれました。

「まことくんは優しい子やなあ。スズメが巣を作るとなあ、ネズミも住みついたりして大変なんよ。」父は、竹ぼうきを手にした時に、私と兄を呼びつけました。今から考えると、小さな生命から学ぶものがあるだろうと、意図した行動だったのかもしれませんが。

この1学期に、1年生はザリガニつりをしました。5年生は、メダカの卵の変化を観察しています。また、6年生は顕微鏡をのぞいて、ミッキー池の微生物がうごめく姿を見ました。生活科や理科の学習を通じて、子ども達は様々な生き物の命をとらえていきます。それらの学習は、人の命を尊重する心を培うための素材となり蓄積していきます。明日から3週間の夏休みが始まります。多くの生き物の命と出会い、心を豊かに成長させる夏となるように願っています。

～ 子どもたちの

カイコの飼育（3年）

3年担任

3年生ではカイコを育てています。休校中に、練馬区の理科部で配布された卵をもらってきて、孵化させました。小さな幼虫の状態から見守ってきたカイコたちは、たくさんのクワの葉を食べて育ち、無事に繭になりました。

虫が苦手だった子ども達も、理科や総合的な学習の時間でカイコについて勉強を深めていくと、「先生、触れるようになったよ。」「カイコ、かわいいね。」といった声が聞こえるようになりました。

総合的な学習の時間では、最後の取り組みとして繭玉を作る予定です。カイコの命をいただいて繭玉を作ります。絹糸の大切さ、命をいただくことの大切さについての考えを深めていきます。



委員会発表集会

特活部

7月16日（木）、委員会発表集会を行いました。

田柄小学校では、すべての5・6年生がどこかの委員会に所属し、学校生活を向上させるための自主的な活動をしています。（代表委員会は、4年生の代表児童も参加）

この日は、それぞれの委員長が、委員会で話し合ったことをもとにして、それぞれの仕事の内容と「全校の皆さんへのお願い」を発表しました。「伝える」「伝わる」ことを大切にして練習を重ね、どの委員長も仕事の内容や願いがしっかりと伝わる発表ができて、とても頼もしく思えました。

例年より2か月遅れてのスタートになりましたが、5・6年生のこれからの活躍が期待できる集会になりました。

枝豆の収穫体験（2年）

2年担任

7月9日（火）の1，2校時に、吉田さんの畑に行って枝豆の収穫体験を行う予定でしたが、残念ながら雨のため、畑には行くことができませんでした。その代わりに、吉田さんに収穫した枝豆を届けていただき、子どもたちが丁寧にさやを外す作業を行いました。30分もすると、あっという間に作業が終わりました。収穫した枝豆を給食で食べたとき、子どもたちはとてもうれしそうな顔をしていました。

体験の前に、2年生の各教室で吉田さんから、枝豆についてのいろいろなお話をしていただきました。「ゆあがり娘」という枝豆の品種名や、根っこに付いている成長に欠かせない根粒菌の話にも興味深々でした。

今回は雨のため畑に行くことはできませんでしたが、子どもたちにとって、とても貴重な体験となりました。



学校生活 ～

とうもろこしの皮むき体験（1年） 1年担任

17日（金）に、とうもろこしの皮むき体験をしました。

あいにくの雨で畑に行き収穫することができず、吉田さんにとうもろこしを教室まで届けていただきました。初めに、吉田さんから、おいしいとうもろこしの見分け方を教えていただきました。「ひげが多いとうもろこしの方が粒が多い」など、とうもろこしの秘密を聞いて、みんなびっくりしていました。

その後、とうもろこしの皮をむき、給食室へ持っていきました。ともろこしの皮むきが大変だった子もいたようで、「かたい～！」と言いながらも楽しそうに、むいていました。当日の給食の時間には、もぎたてのとうもろこしがゆでて出され、「ぼくたちがとったとうもろこしだ！」と言って、おいしくいただきました。



最高学年として（6年）

6年担任

田柄小学校の6年生には、毎週行っている大切な仕事があります。一つ目は、全校朝会での挨拶当番です。挨拶当番の子たちは、その週に関係する内容の言葉を自分たちで考え、その言葉を全校児童の前で伝えてから挨拶をします。1学期は読書旬間や休み時間の過ごし方について話していました。二つ目は、校旗の管理です。毎朝校庭に行き、校旗を揚げます。放課後には、校旗を下げに行きます。また、雨が降ってきたら、校旗が濡れないように休み時間にすぐ校庭に駆けつけます。

6年生になってまだ2か月ですが、子供たちは強い責任感をもって自分の仕事に取り組んでいます。そのような一生懸命な6年生の姿を見て、他学年の子供たちは成長していきます。これからも、最高学年としての自覚をもち、それぞれの仕事に全力で取り組み、この田柄小学校を引っ張って行ってほしいと思います。



畑の見学（3年）

3年担任

社会科の「農家の仕事」という単元で、ご近所の農家の吉田さんの畑に見学に行かせていただきました。吉田さんの畑に行く前に、子ども達は農家の人の仕事について、キャベツづくりの工夫など吉田さんへの質問を考えました。「早く、見学に行きたいな。」という声がたくさん聞かれ、子ども達はとても楽しみにしていました。

見学では、吉田さんならではの野菜の育て方の工夫など、貴重な話を聞かせていただきました。子ども達は、吉田さんの話をメモを取りながら真剣に聞いていました。また、機械の実演もしていただきました。右下の写真は、トラクターでトウモロコシをくわいて土に混ぜ、肥料にしているところです。練馬区にはたくさんの畑があります。ぜひ興味をもって学習に取り組んでほしいです。



令和2年度

夏季休業中の行事予定

日	曜	日直	校庭開放	学校行事・工事点検等
8月1日	土		○	廊下・階段ワックス
2日	日		○	
3日	月	宮脇	○	給食室床補修工事
4日	火	坂井	○	
5日	水	西村	○	
6日	木	田中	○	黒板張替工事
7日	金	山室	○	
8日	土		○	
9日	日		○	
10日	月		○	山の日
11日	火		○	休務日
12日	水		○	休務日
13日	木		○	休務日 消防設備点検
14日	金		○	休務日 受水槽点検・清掃
15日	土		○	廊下・階段ワックス
16日	日		○	
17日	月	定方	○	
18日	火	小松	○	
19日	水	川村	○	
20日	木	尾辻	○	
21日	金	桑島	○	
22日	土		○	PTA星空観測会（おやじの会）19：00～
23日	日		○	
24日	月		○	始業式 給食始

夏季休業中の電話の留守設定時間
 夏季休業中は、16:45～8:15までが留守設定時間になります。ご理解とご協力をお願いいたします。

お知らせ

夏休みひろば

期間：8/3(月)～8/21(金)
 (土・日・祝を除く)

時間：9:00～17:00
 対象：「たがらっ子ひろば」登録児童
 場所：ひろば室

校庭開放

期間：8/3(月)～8/23(日)

時間：9:00～17:00
 (土・日 15:00～17:00)

※平日と土・日の時間が違います。

休務日について

8/11(火)～8/14(金)は、教員の勤務がありません。施設管理員のみ勤務します。

★本年度の葉かげの集いは中止となりました。

～ 2学期以降の教育課程について ～

新型コロナウイルス感染症の現況から今年度の教育課程を見直し、別紙にて2学期以降の行事予定を示しました。昨年度末にお示しした行事予定との大きな違いは、運動会と学芸会が記載されていないことです。いくつか理由があります。3密を避けた練習が困難であること、全校児童と保護者を一堂に集めた行事が難しいこと、授業時数を確保しなければならないこと等からの判断です。また、田柄小学校は、体育科の教育課題研究校として区の指定を受けています。2月の研究発表会に向けて、1学期に実施できなかった全学年の研究授業を9月～10月に実施することにしたのも理由の一つです。

- 運動会と学芸会の代替行事を11月に予定しています。体育的活動の発表を学年ごとに実施し、保護者の皆様に公開するようにいたします。(詳細は、後日お伝えいたします。)
- 通知表は、年間を2期に分けて発行いたします。第1期の通知表は、6月～9月までの学習状況等を評価して、10月16日(金)にお渡しします。
- 2学期より、たてわり班活動、クラブ活動、児童集会を実施する予定です。
- 9月に保護者会があります。7日(月)…高学年、9日(水)…低学年
- 引き続き、マスクの着用と毎日の検温にご協力ください。
- その他、給食の用意の仕方や掃除当番の活動、公開日の有無等については、練馬区教育委員会の方針を受けて決定していきます。
- ※ 低学年の遠足や3年生以上の社会科見学(5年生は稲刈り体験)を予定していますが、状況により中止になる場合があります。